

1. 「シラバス」とは

シラバスは、各授業科目の詳細な授業計画を示したものです。授業概要、到達目標、授業各回の内容、準備学修（予習・復習）についての内容のほか、成績評価の方法・基準、教科書・参考書等が授業科目ごとに明示してあります。

シラバスは、学生の皆さんが履修する科目を選択したり、学修計画を立てたりする際の判断材料となり、教員と学生の「契約」、「約束」と位置付けられることもあります。今日では、学生の学修意欲を高め、主体的な学びをうながす重要なツールの一つとしてシラバスの活用が求められています。

学生の皆さんが、その授業について知り理解するためにシラバスが必要になります。シラバスで、自分が何のために、何をどのように学び、何ができるようになるのかを明確し、具体的にイメージすることが出来ます。

2. 「身につける力」とは ※令和3年度入学生までは、「身につけたい12の力」。

「身につける力」は、学生の皆さんが各授業科目の学修において、学位授与の方針（DP：ディプロマ・ポリシー）に示されている力について、より具体的にイメージできるように「身につける力」として分かりやすく例示したものに なります。例えば、子ども学科のディプロマ・ポリシー（令和4年度入学生）のうち「主体性及び倫理観・使命感に関する学修成果を身につけている」の項目については、「【主体性】【倫理観・使命感】」という形で示しています。

ディプロマ・ポリシーは、各大学の教育理念に基づき、どのような力を身につけた者に卒業を認定し、学位を授与するのかを定める基本的な方針であり、学生の皆さんの学修成果の目標ともなるものです。本学では、国文・子ども両学科にそれぞれディプロマ・ポリシーが定められており、学生の皆さんもディプロマ・ポリシーを意識して、学修していくことが必要です。

3. 「カリキュラム・マップ」とは

カリキュラム・マップは、体系的な教育課程を明確にするため、学修成果の達成にどの授業科目が関係するかを示したものです。滋賀文教短期大学では、学位授与の方針（DP:ディプロマ・ポリシー）を実現するため、教育課程編成・実施の方針（CP:カリキュラム・ポリシー）に基づいて、カリキュラム・マップを作成しています。滋賀文教短期大学のカリキュラム・マップは、ディプロマ・ポリシーの各項目が、具体的にどの科目によって実現されるのかを示し、各授業科目とディプロマ・ポリシーとの対応関係を一覧にまとめたものです。

各学科の「カリキュラム・マップ」を参考に、自分の履修する授業科目がどのディプロマ・ポリシーと関連しているかを確認してください。ディプロマ・ポリシー達成のために、特に重要な事項は「◎」、重要な項目は「○」で示しています。シラバスでは、これら複数の項目について、授業担当教員が特に重要視する項目について、「身につける力」として3つ提示しています。

4. 「ナンバリング」とは

ナンバリングは、授業科目に授業内容・レベル等の適切な番号を付し分類することで、学修の段階や順序等を表し、カリキュラムの体系的性を明示するための仕組みです。授業科目に意味づけされた番号を付して分類し、分野や講義開講学科、開講学年、科目区分を表すことで、カリキュラムをより分かりやすく体系的に理解することができ、履修決定時に活用できます。